



# 支部だより

西東京支部

支部長 志水 清隆

## 活動報告

春爛漫の中、それぞれの別れ、そして新しい門出を迎えています。

ウイズコロナを受け入れ、規制が様々解除され動き出している中、弊会も何を始めれば会員さんのお役に立ち、喜んでいただけるかを模索した結果、会員さんよりいただいたご意見ご要望を参考に大切な時間を共有できたらと動き出しました。

最初に先生を招いて講演会も考えましたが、一カ所で行うと遠い方が高齢とともに参加できないとの声が多く・・・会員さんの参加率を上げるには行事の場所が近いことが良いのではと、各市の公的な会場を問い合わせたが、条件がなかなか厳しく貸していただけでない。広報に掲載して頂くのも団体登録を経ての手続きで間に合わないと思い、今回はタウン誌の掲載を利用させて頂き交流の場を設けた。

会場は民間の店舗（喫茶店や食事処）を探し、午後の2時間の席予約をお願いし5軒目でやっと受け入れて頂いた。

1. 3月28日(火)町田会場～町田駅前“椿屋カフェ東急店”

参加者18名(新会員さん2名)

2. 4月13日(木)調布会場～調布駅前“北海道キッチンYOSHIMI

参加者27名(新会員さん1名)

参加者は各自、ケーキセット等を注文され4人のグループになり和やかに始まった。

- ①会場のお店には押し車で来て下さった方や家族様のみ参加も・・・
- ②場所が近く最寄り駅だから気軽に参加できた・・・



③初めて参加だったが、皆さんと馴染めていろいろ話を聞いてもらい参加して良かった・・・

④やっぱり当事者同士の交流はなんとなく和む・・・

⑤お店でお茶を囲んでお話する機会がないので気分転換になった・・・また機会を作って欲しい等

更には90歳代の会員さんの参加をいただき、健康寿命に感心し、秘訣を聞いたりして元気がでました・・・と笑顔で話されました。

心臓ペースメーカーのこと、世間話や貴重な戦争体験のお話など、2時間はあっという間に過ぎ、“また元気で会いましょう”で解散とし、参加者に喜んでいただき何よりの収穫でした。

駅近交流会は、去年の八王子駅前のホテルラウンジで始め、立川の駅中～昭島駅近と続くはずでしたが、コロナウイルスの再拡大で中止をしていました。3月に入り減少傾向になったのを機に町田駅近で、4月には調布で再開し、9月頃に昭島、国分寺で計画中です。今後も参加しやすい交流会を駅近で検討して行きたいと思います。



5月26日（金）には3年間中止していた支部の親睦旅行を計画中です。

甲斐の国～河口湖畔のホテルで源泉掛け流し天然温泉で癒やし・・・富士山の雄姿が見られることを期待しています。

以上  
(事務局記 高橋)